

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 6 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		運営会議では、会議の度に周囲からの意見がなくなってきた為、区長の参加を仰ぎたい。	地区の行事や様々な情報を教えて頂く事により、周囲を巻き込んでより良い介護を目指す	外部評価後、強制でなく区長の参加をお願いする。	3ヶ月
2		利用者の見える所に洗剤類が置いてある為、利用者の誤飲につながる恐れがある。	基本的な事の為、利用者の安全を確保する。	外部評価後、直ちに洗剤類を利用者の見えないところ、届かない所に移動する。	1ヶ月
3		シャワー浴利用者の褥瘡を防ぐ為や衛生状態を清潔に保つ為、湯船に入れる支援	シャワー浴者も何とか湯船に入れる支援、方法を模索する。	歩行困難な利用者を居室からシャワーキャスターに乗せる等の方法として、4輪自在シートを購入利用者の体力消耗を防ぎ湯船に入る余力を残しておく。但しその他の利用者に関しては、運動機能低下につながる様細心の注意をしキャスターは利用しない。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。